

ベビーベット

標準サイズ
&
標準タイプスリーオープン

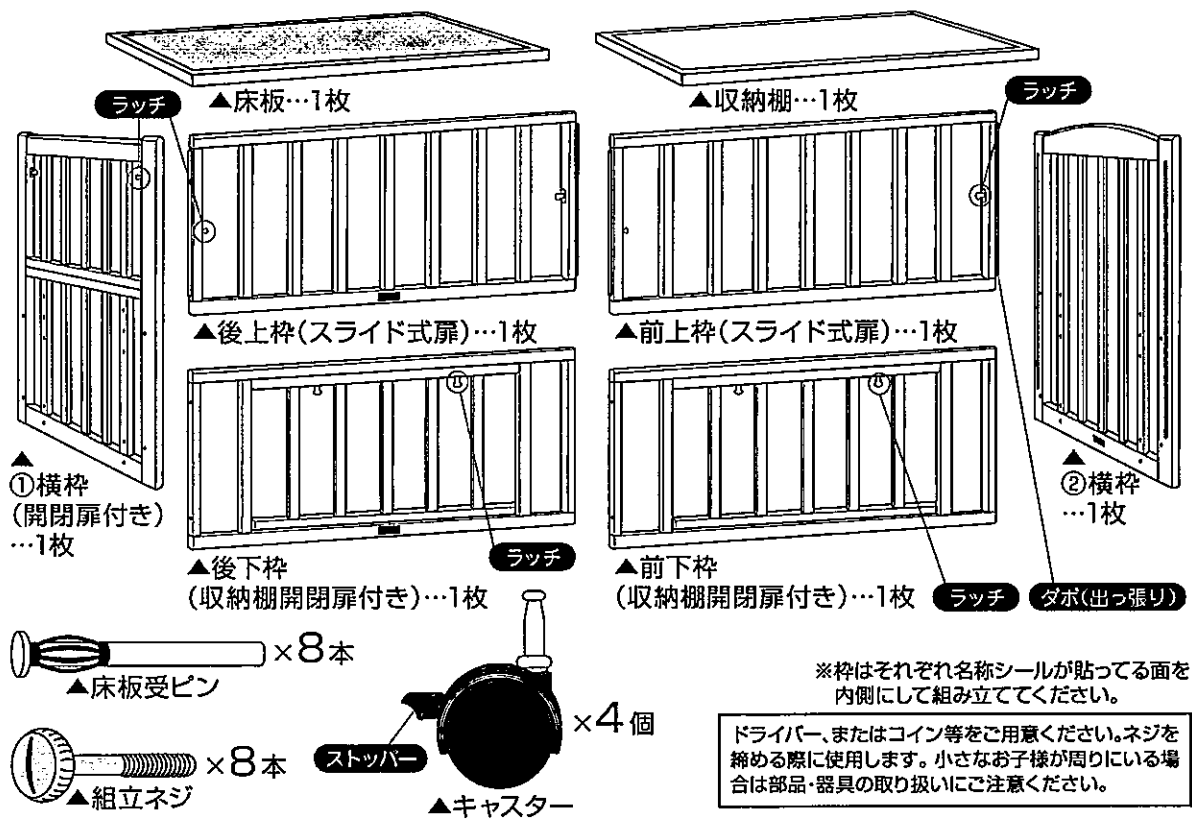
バンビ



組立説明書



各部品・付属器具類の名前



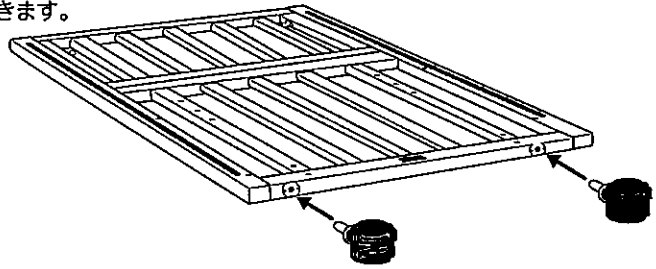
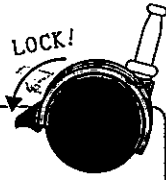
※本体数カ所をピンで補強しており小さな虫穴のように見えますが、虫食いではありませんのでご安心ください。

1 横枠にキャスターを取り付ける。

横枠(①・②)にキャスターを2個ずつ取り付けてください。
横枠を床に倒した状態だと楽に取り付けることができます。

POINT

キャスターのストッパーを
かけておいてください。
この後の組み立て作業が楽になります。



2 後下枠・前下枠と横枠を組立ネジで仮留め(完全に締めつけない状態)します。

①でキャスターを付けた横枠(①・②)に後下枠を付けます。組立ネジを4カ所差し込んでください。
組立ネジは上段から留めると下段が留めやすくなります。
組立ネジは完全に締めつけず、手で3回転くらい回す程度にゆるめに留めてください。
次に、もう片側に前下枠を同じように取り付けます。

①横枠(開閉扉付き)▶

1

2

▼後下枠
(収納棚開閉扉付き)

◀②横枠

1

2

POINT

横枠は左右どちらでも取り付けることができます。
事前にお部屋の間取りを考慮して開閉扉の方向を
決めて組み立てるようにしましょう。

枠は「内側」シールが
貼ってある方が内側です



①横枠(開閉扉付き)▶

1

2

◀②横枠

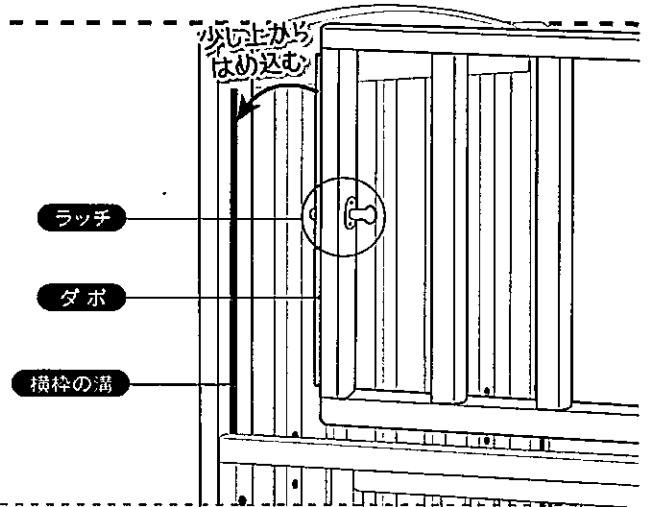
1

2

▲前下枠(収納棚開閉扉付き)

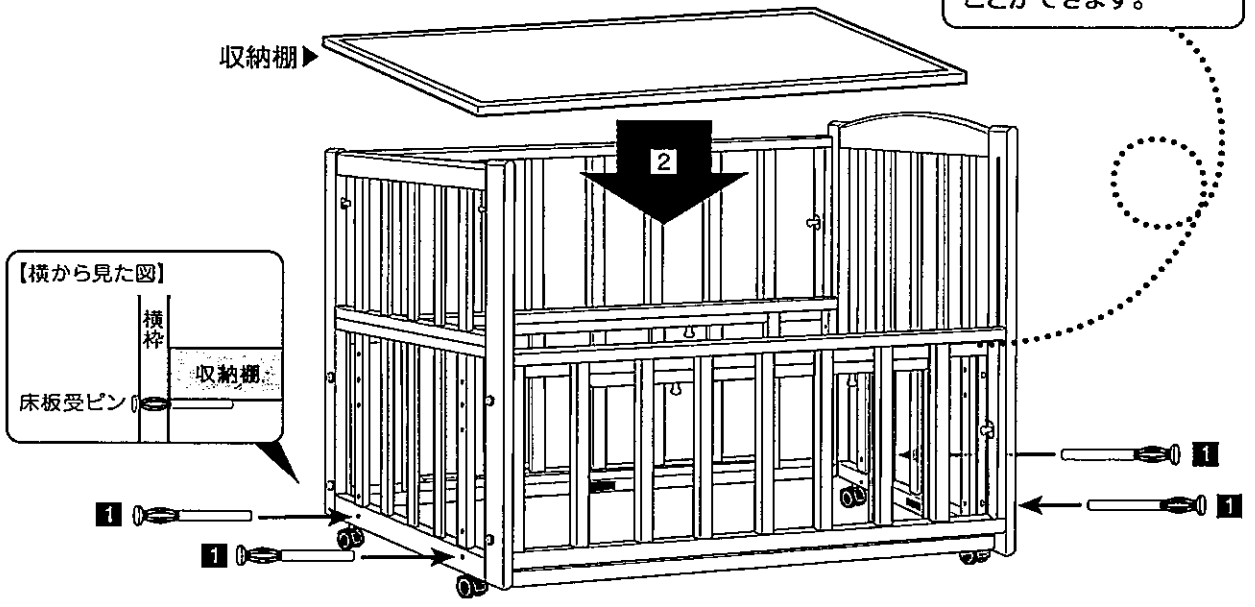
3 後上枠・前上枠のラッチとダボを横枠の溝にはめ込み、組立ネジをさらに少し軽く締めます。(まだ完全に締めつけません)

後上枠のダボを横枠の溝にはめ込みます(両側2カ所)。同じように前上枠もはめ込みます。
 ②で仮留めした組立ネジをさらに3回転くらい回して、少し軽く締めます。この時、組立ネジはまだ完全に締めつけないでください。



4 床板受ピンを取り付け、上から収納棚を入れます。横枠の一番下の穴に床板受ピンを4カ所取り付けます。次に、上から収納棚を入れて先ほどの床板受ピンに乗せます。

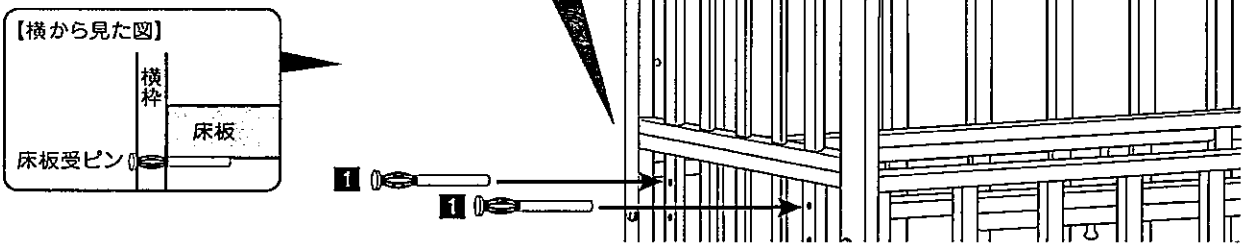
POINT
 前上枠を下ろしておくことで収納棚を楽に入れることができます。



5 床板受ピンを取り付け、上から床板を入れます。横枠に床板受ピンを4カ所取り付けます。次に、上から床板を入れて先ほどの床板受ピンに乗せます。

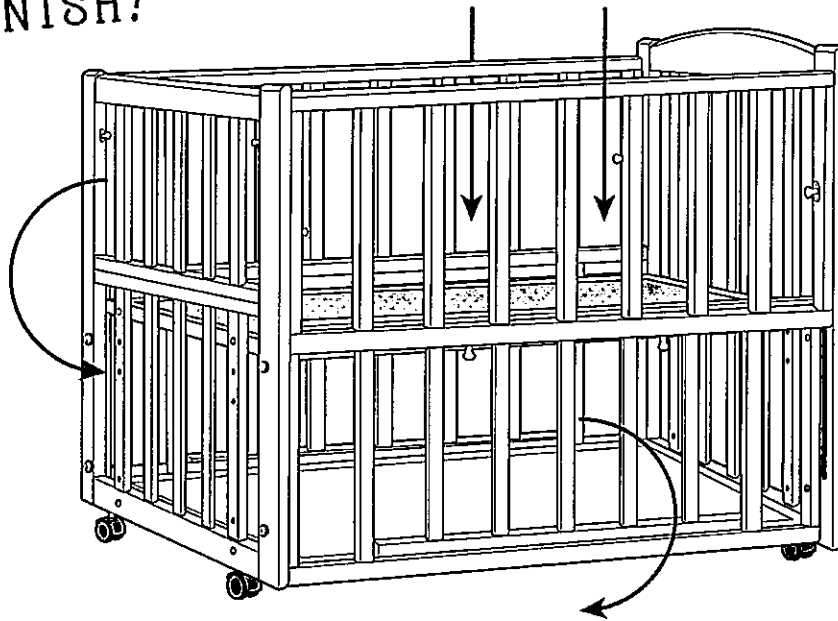
POINT
 床板はお子様の成長に合わせて3段階の高さ位置に調節できます。新生児のお子様には上段にセットするのがオススメです。

上段 (約45cm)	●
中段 (約40cm)	●
下段 (約35cm)	●



- 6 仕上げに、ネジを全て締め上げて(ドライバー・コイン等をご用意ください) ラッチを内側に引いて開閉扉とスライド式扉がスムーズに使用できるかを確認してください。

FINISH!



ベッドを解体する場合は組み立て手順と逆の順番で解体してください。

- ①各カ所のネジをゆるめる。
- ②床板を外して、床板受ピンを抜く。
- ③収納棚を外して、床板受ピンを抜く。
- ④前上枠と後上枠を外す。
- ⑤前下枠・後下枠と、横枠の下のネジを抜いてから上のネジを抜く。
- ⑥キャスターを抜く。

【大人のベッドとくっつけて使用する際のご注意】

- ・ベビーベッドを大人のベッドとくっつけて使用する際は必ず全てのキャスターのストッパーをかけてご使用ください。ベビーベッドが動くと、大人のベッドとの間に隙間ができることがあり、大変危険です。
- ・床板の高さを最上段(床から45cm)にセットしてベッドの前枠を下げた時は、前枠とマット面(床板に固綿敷き布団を敷いた状態)はほぼフラットになりますが、床板を中段、下段(床から40cm、35cm)にセットした場合は、前枠を下げた時、前枠とマット面はフラットになりません。前枠がマット面よりも数cm上になります。お気をつけください。
- ※大人のベッドの高さが床から45cm前後の場合、ベビーベッドのキャスターを外して、床板を最上段にセットすると床からマットの面までの高さは約45cmで、なおかつ前枠とマット面はフラットになります。

ベビーベッドをご使用の前に、同梱の「PS・SGマークの乳幼児用ベッド 使用上のご注意」を必ずお読みください。誤った使い方をして思わぬ事故を起こした例もありますので、十分に注意をして正しくご使用の上、赤ちゃんの安全をお守りください。